

ひと町 散歩MAP

～あなたの町を歩いてみよう～

自分の住む町やとなり町をのんびり歩いてみませんか。
文の京の3つの町のコースをつくってみました。
お好きな時間にお好きな町を気ままに散歩してお楽しみください。

ゴールイン期間

令和 11/1 金 ～ 12/13 金の平日
6年

ゴールイン受付場所

アカデミー文京【9:00～17:00】

文京区春日1-16-21 文京シビックセンター地下1階

ひと町散歩を
より
楽しむ
ために

- 最初に左ページのリード文(道案内文)を読みながらコースを歩いてみましょう。
- 文字だけをたどりながら歩くことで、探検している気分になります。
- 右ページの地図はコース順を確認したり、立ち寄りポイントの見どころをチェックするときのヒントに使います。
- 2つのページを使い分けて、クイズにチャレンジしてゴールインしましょう。

- お好きなコースを1つでも歩き終えたら、ゴール印をもらうことができます。
アカデミー文京にお越しください。
- マップはゴール印を押印後、お返しします。
- マップ1部につき、クイズ正解表 完歩証明書 参加記念品 をそれぞれ1点ずつ差し上げます。

ゴール印
(財団使用欄)

クイズ解答欄

コース1	1	2	3	4	5
コース2	6	7	8	9	10
コース3	11	12	13	14	15

- 神社での写真撮影・見学・御朱印などは、その場所のルールにのっとり、マナーについてご配慮ください。
- 本マップに掲載されている施設では、臨時休館(園)、入館(園)・利用制限等が行われていることがあります。
各施設で感染症対策を実施している場合がありますので、お出かけの際は各施設ホームページ等で事前にご確認ください。
- 本マップは「一人もしくは少人数での散策」を目的につくりました。住宅街や施設での会話は必要最小限度にお願いします。

最寄りの交通案内

都バス白61路線 **ホテル椿山荘東京前** 停留所すぐ (目白駅から新宿駅西口行6分)
東京メトロ有楽町線 **江戸川橋** 駅1a出口から徒歩約13分 (江戸川橋を渡り最初の信号を左折)
Bーぐる ⑩ **椿山荘東京** 停留所

Q1

S1 スタート 東京カテドラル 聖マリア大聖堂

10分

関口3-16-15 WC 見学9:00-17:00 (ミサ・礼拝・催し等の時間帯を除く)

Q2

⚠ 聖堂内は聖域です。静粛に。

横断歩道を渡って、右に進む。講談社野間記念館 (閉館中) を左に見てさらに進む。Bーぐる ⑪ **目白台一丁目** 停留所を過ぎ、最初の角を (永青文庫の案内板がある) 左に入る。少し先左に建物の門。

2 蕉雨園

7分

関口2-11-17 非公開 (外観のみ門から見学)

蕉雨園の塀に沿ってさらに進む。右に永青文庫の入り口。その先から急勾配の胸突坂が始まる。階段坂を下る。胸突坂が終わる少し手前左に芭蕉庵入り口 (芭蕉庵の表門は坂道の終わりを左に)。

胸突坂

関口2-11と目白台1-1の間の坂。

目白通りから蕉雨園と永青文庫 (旧細川家下屋敷跡) の間を神田川の駒塚橋に下る急な坂。坂下の西に水神社があるので別名水神坂ともいわれる。急な坂に江戸の人がよく付けた名前。

Q3

3 関口芭蕉庵

5分

関口2-11-3 WC 10:00-16:00 (入園16:00少し前までに) 月・火・祝休

Q4

胸突坂を下りて右に歩くとすぐ右に。

4 水神社

10分

目白台1-1-9 駒塚橋のたもと。隣町に寄り道

駒塚橋を右に、胸突坂を左に見て進むと関口芭蕉庵の表門。そのまま歩行者用道路を進む。椿山荘冠木門 (閉鎖) を見ながらさらに進む。

5 関口大洗堰跡

10分

関口2丁目 WC 江戸川公園内 大滝橋のたもと

Q5

大洗堰跡を過ぎると右に「桜並木」の案内がある。さらに進む。一休橋のたもとに「東京市」の説明による橋の由来の石柱がたっている。歩行者用道路を少し歩くと右斜め前方に江戸川橋が見えてくる。その下に分水のトンネルが見える。

桜並木

江戸川公園周辺の神田川沿いには明治までは約500mの両岸にソメイヨシノなどの桜があり (多い時で241本)、桜の名所だった。その後大正末期ごろの護岸工事のために桜は伐採。昭和58年 (1983年) 新たに桜の木が植えられた (案内板には21本とある)。

一休橋

明治初年までこの付近に関口橋があった。地元民は一休橋とよんだ。名前の由来は諸説ある。橋畔に一休名残蕎麦なる名物があったからとか、川の沿岸に一橋家の抱屋敷があったので、一橋家の音読み「いっきょう」が「いっきゅう」になったなど。

6 江戸川橋分水路 遠景

10分

関口1丁目 (現代の治水工事)

江戸川橋に向かってまっすぐ進む。橋を渡る途中、欄干から護国寺の方を見ると、川の崖に大きな排水溝が見える (橋の反対側も同様)。

G7 ゴール 江戸川橋下水跡

関口1丁目～2丁目 雨水吐口 (排水溝)

最寄りの交通案内

Bーぐる ⑧ **江戸川公園** 停留所・橋を渡りきると東京メトロ有楽町線 **江戸川橋** 駅。



② 蕉雨園

政治家の田中光顕が明治30年(1897年)に建造。約6千坪の敷地。唐破風の玄関、和洋の豪壮な邸宅と庭園を造った。田中光顕は戊辰戦争で活躍。維新後は新政府に出仕。岩倉使節団では理事官として欧州を巡察。

③ 関口芭蕉庵

俳人松尾芭蕉が延宝5年(1677年)から3年間ここに住んでいた。当時旧主筋の藤堂家が神田上水の改修工事を行っていて、芭蕉はこれに携わっていたといわれている。今の建物は戦後の建築。

④ 水神社

神田上水の守護神。上水の恩恵に預かった神田・日本橋方面の人や、風光を楽しむ人が訪れた。銀杏の古木や庚申塔が歴史の重みを伝えている。

⑤ 関口大洗堰跡

江戸入府に先立ち家康は家臣に神田上水の開削を命じた。井の頭池からの湧水を水源とし、目白台まで流し現在の大滝橋付近で堰を設け神田・日本橋方面に給水した。大洗堰は昭和12年(1937年)の河川改修工事で撤去となった。現在は大洗堰の水門の一部を復元している。

⑥ 江戸川橋分水路 遠景

江戸川橋分水路は河川沿いの高度利用が進む一方で、河道拡張による整備が困難であった神田川の中流部で、本川に大量の水が流れることを防ぐ、治水安全の目的で整備された。昭和52年度(1977年度)完成。歩行者道路から見える三つの分水路のうち左が神田川で右のトンネル二つが呑口(分流)。分流された二つの流れは新白鳥橋(水道一丁目)下流で再び神田川に合流するものと、船河原橋(千代田区飯田橋三丁目)下流で合流するものに分かれている(東京都建設局文書より)。

⑦ 東京カテドラル聖マリア大聖堂

ドイツ・ケルン教区の信者たちの寄進をもとに昭和39年(1964年)に丹下健三の設計で建造された。ステンレス・スチール張りの外装で内部には一本の柱もないユニークでダイナミックな造り。カトリック教会。「カテドラル」とは「カテドラ(司教座)のある教会」の意味。東京教区の大司教がいる場所をいう。

⑦ 江戸川橋下水跡

江戸川橋北詰東西下方にある。それぞれ、水窪川の合流口跡・弦巻川の合流口跡。

駒込の人は「一富士二鷹三なすび」とは駒込の名物を表したと解釈した。「一富士」は駒込富士権現(富士神社)、「二鷹」は鷹匠屋敷(現都立駒込病院の地)や御鷹部屋(現勤労福祉会館の地)など、「三なすび」は当時良質で有名だった駒込なす(富士神社裏が生産地)を指していると考えていた。

最寄りの交通案内

J R 駒込駅南口(豊島区)・東京メトロ南北線駒込駅(文京区)などから徒歩2分程度。

S1 スタート 六義園染井門

14分

2 福音館書店

12分

3 駕籠町公園

4分

4 文京グリーンコート

15分

5 富士神社

6分

6 駒込名主屋敷

3分

G7 ゴール 駒込天祖神社

本駒込6-16-3

六義園染井門に向かって右側に進む。塀に沿って進む。Bーぐる②南北線駒込駅、⑦六義公園運動場入口停留所を過ぎ、六義園の塀が終わると左側は旧駕籠町。右側は豊島区なので、区界の道になる。横断歩道を渡り、さらにまっすぐ進み、白山通りにつきあたる左角。ビルの上方壁に絵本の看板と『ぐりとぐら』の時計がある。

本駒込6-6-3

時計に沿って左に曲がり白山通りを進む。Bーぐる②本駒込六丁目停留所を過ぎる。通りの向こう側は千石、こちらは本駒込で、文京の町境の道。左側に入る数本の道は直線的で駕籠町が武家地であったことがわかる。武家地跡を楽しみながら歩く。大通りに出たら千石一丁目の信号のところで不忍通りを渡りさらに進む。Bーぐる②千石駅停留所を過ぎる。都営地下鉄千石駅A1出口の手前交差点を左に入る。

⚠️ 一つ目の地下鉄表示A3出口と間違えないように。左にある文京区立駕籠町小学校の向かい側の公園。

本駒込2-10 WC

公園を出て右に進む。左前方の木々のあるエリアが。

駕籠町

元禄10年(1697年)幕府の「御駕籠の者」51人の大縄拝領町屋敷となった。当時は巣鴨御駕籠町とよばれていた。明治2年(1869年)御の字をとり、巣鴨駕籠町となった。明治5年(1872年)、前田氏別邸、新屋敷という武家地を合併した。明治24年(1891年)小石川区に編入され、小石川駕籠町と改めた。

本駒込2-28-10 WC

グリーンコートを左に見てさらに進む。本郷通りに出る。昭和小学校前の信号を渡り左に入る。右の石垣に沿って右に進む。通りに出たら左に鳥居。

ちょっとより道

グリーンコートから六義園側に渡り煉瓦塀に沿って歩くと。

フレーベル館(本駒込6-14-9)

明治40年(1907年)、飯田橋で創業。フレーベル館という名称は世界ではじめて幼稚園を創設したドイツの教育学者フリードリッヒ・ヴィルヘルム・アウグスト・フレーベル(1782-1852)の名に由来。玄関には「アンパンマン」の銅像。この7月、建物の1Fにどなたでも無料でご利用いただけるショールームがオープンした(平日10時~15時、1日1回30分、入場制限あり ※予告なく変更になる場合もあります)

【参考:グリーンコート不忍通り側並びには東洋文庫ミュージアムがある。有料施設。】

本駒込5-7-20

鳥居に背を向けて左に進む。郵便ポストを過ぎて、本駒込三丁目40の住居表示のあるところを右に入る。左に。

本駒込3-40-3 都指定史跡(見学は門のみ)

通りに戻り右に進む。Bーぐる②本駒込三丁目停留所を過ぎ、右上の赤い地藏尊の看板の下に入る。

本駒込3-40-1

拝殿を背にして鳥居を出る。まっすぐ進むと本郷通りへ5分ほど。本郷通りを左へ歩くと、東京メトロ南北線本駒込駅まで徒歩10分。本郷通りを右へ歩くと、東京メトロ南北線駒込駅・J R 駒込駅まで徒歩15分。上富士交差点まで5分程度。

最寄りの交通案内



S1 六義園染井門
綱吉の御用人柳沢吉保が元禄 8 年 (1695 年) 約 4 万 6 千坪の駒込の地を下賜された。吉保は和歌の趣味を基調とする回遊式築山泉水庭園を約 8 年の歳月をかけて作庭。昭和 13 年 (1938 年) に東京市に寄贈。現在は都立公園。

② 福音館書店
大正 5 年 (1916 年)、カナダ人の宣教師によりキリスト教関係の図書を取り扱う書店として石川県金沢市で「福音館」が創設。昭和初期に一般図書も扱う書店に移行。第二次世界大戦が始まり、カナダ人宣教師が日本を引き上げるのを機に、昭和 15 年 (1940 年) に日本人パートナーに譲渡された。戦後、東京で絵本の出版を開始。昭和 59 年 (1984 年) に本駒込に移転。

G7 駒込天祖神社
江戸時代は駒込神明宮といわれ、駒込村の総鎮守だった。社殿は神明造。社殿に向かって右脇の通路、都立駒込病院方面へ出るところに、近くにあった鷹匠組の寄進名の刻まれた石柱がある。

③ 駕籠町公園
園内には駕籠町の由来と駕籠が描かれた石碑がある。

④ 文京グリーンコート
商業施設。公園のようなスペースもあり、オフィスで働く人や区民の憩いの場にもなっている。

⑤ 富士神社
加賀藩の前田家が上屋敷 (現東大構内) を賜るにあたり、その地にあった浅間社をここに移した。社伝によれば延文年間 (1356 ~ 61 年) には富士塚とよばれる大きな塚があったといわれる。富士塚には富士山の溶岩でつくられた登山道が石段の右側にある。

⑥ 駒込名主屋敷
現存のものは享保 2 年 (1717 年) に再建と伝えられている。名主は江戸町年寄の指揮を受けて、支配地内の町人の取締の一切責任を負った。表門は宝永年間 (1704 ~ 11 年) の建造で薬医門形式。

⚠ 本コースは建物の外観を拝見するコースです。勝手に敷地内に入ることにはしないようにお願いします。外観も原則撮影は控えましょう。東大構内飲食エリア・会社・お店については、特に購入・飲食目的以外で内部に立ち入ることはやめましょう。

S1 スタート
アカデミー向丘

10分

向丘1-20-8 WC 東京メトロ南北線東大前駅 改札前エレベーター口・2出口地上出て右。

本郷通りを右に進む。区立第六中学校の前を通過。
農学部前の横断歩道を渡り、さらに進む。本郷弥生交差点を渡り本郷通りをさらに直進。
森井書店の手前の角を右に入り進み、二つ目の右角に。

Q11

2 鳳明館森川別館

1分

本郷6-23-5

鳳明館森川別館の左斜め前に。

3 求道会館

5分

本郷6-20-5 一般公開日は毎月第4土曜日13:00-14:30のみ。都有形文化財。

求道会館を右に見て進み、一つ目の角を左に入り、本郷通りに出る。東大正門前の信号を渡る。

Q12

4 東大本郷正門及び門衛所

20分
(通過のみ概算)

本郷7-3-1 開門時間 7:00-18:00 (平日) * 土日祝は小扉7:00-24:30 国登録有形文化財。

正門から入り春日門から出る。

Q13

【東大構内見どころ例】

- ①キャンパス内に見える一群の近代建築 ほとんど内田祥三^{よしかず}の設計。震災で焼けたキャンパスを現在の様式に変えていった。「建築は一つ一つではダメだ。配置が大事だ。全体の構想こそ建築家の本領だ」と言う内田の言葉にしたがい、「大学構内の建物群」を楽しむ。
- ②情報学環・福武ホール 平成20年(2008年)竣工。福武総一郎の寄附にもとづいて、建てられた。安藤忠雄設計。コンクリートに塗装・タイルなどの工程をせずにそのままの状態を仕上げとする「打放し」の建物。
- ③赤門(旧加賀屋敷御守殿門) 文政10年(1827年)建立。国重要文化財 加賀藩主前田斉泰に嫁いだ十一代將軍徳川家斉の娘洛姫を迎えるために建てられた朱塗りの御守殿門。
- ④ダイワユビキタス学術研究館 平成26年(2014年)完成。隈研吾設計。建物外側に不燃加工した杉板がひだ状に並び。配列はコンピュータ技術によって作成したもの。

5 春日門

3分

開門時間7:00-24:30 (土日祝も同じ)

春日門を出ると道路の向こう側にさかえビルが見える。本郷消防署前の横断歩道を渡ると目の前の角ビル。
本郷三丁目38の住居表示のあるビル。

6 さかえビル

1分

本郷3-38-10 (旧近藤栄一郎邸) 国登録有形文化財。

さかえビルの並び。

Q14

**7 日本キリスト教団
本郷中央教会**

5分

本郷3-37-9 国登録有形文化財。見学不可。

教会を左に見て、春日通りをそのまま進む。本郷三丁目の交差点で本郷通りを渡り左に進む。
都バス本郷三丁目駅前停留所の先。

Q15

G8 ゴール
エチソウビル

本郷2-39-7 国登録有形文化財。

最寄りの交通案内

東京メトロ丸ノ内線・都営大江戸線本郷三丁目駅など。



② 鳳明館森川別館

昭和を感じる旅館建築。かつて徳川家康の重臣、本多忠勝を初代とする本多家江戸屋敷のあった場所。

③ 求道会館

大正4年（1915年）建設。平成14年（2002年）に修復復元。浄土真宗大谷派の僧侶近角常観が公衆に信仰を説く場として建てられた。半円アーチの連続や柱と梁を一体的に見せる手法は設計者の作品の特徴を表している。ヨーロッパの教会堂の空間構成を基本的に踏襲しながら要所に伝統的な寺社建築のモチーフを用いた独特な様式。

④ 東大本郷正門及び門衛所

明治45年（1912年）完成。伊東忠太設計。シンメトリーのデザイン。伊東忠太は、それまで使われていた「造家」からアーキテクチャーを「建築」という名称に変えた人物。

G8 エチソビル

大正13年（1924年）建築。大正期の鉄筋コンクリート造のビル。創業者の越前屋惣兵衛（糸屋越前屋）がビルの名の由来。昭和初期に増築。鉄筋コンクリート3階建塔屋付。1階には複数の店舗が営業中。

⑦ 日本キリスト教団 本郷中央教会

昭和4年（1929年）建築。設計者はアメリカ人の宣教師ボーゲル。関東大震災復興期にできた中世城郭風の塔屋を持つゴシック風の教会。

S1 アカデミー向丘

⑤ 春日門

平成19年（2007年）整備。煉瓦は旧前田侯爵邸の堀の遺構とも思われる。

⑥ さかえビル

昭和9年（1934年）建築。設計者不詳。薬学博士を施主とする薬学研究所と事務所を兼ねていたビル。焼き物でできた装飾が施されたクラシックでモダンな建築。

クイズ問題一覧

コース1 江戸の水流を辿りたい町—関口

- 1 椿山荘は明治の頃は誰の屋敷？
A 山縣有朋 B 伊藤博文 C 柳沢吉保
- 2 大聖堂は上から見るとどんな形？
A 三角形 B 四角形 C 十字形
- 3 胸突坂の傾斜度は何度くらい？
A 6度 B 16度 C 26度
- 4 芭蕉が住んだと言われている関口芭蕉庵の元々の名は？
A 龍隠庵 B 武隠庵 C 虎隠庵
- 5 大洗堰からすみだ川までの距離は？
A 600m B 6 km C 60km

コース2 江戸の武家地の面影を求めて歩きたい町—本駒込

- 6 「六義園」の「六義」とは？
A 詩の6つの形の分類
B 舞の6つの踊り方の分類
C 香木の6つの産地の分類
- 7 「ぐりとぐら」は双子の設定。どんな動物の双子？
A 野うさぎ B 野ねずみ C 野だめき
- 8 公園内石碑に描かれている駕籠を担いでいるのは何人？
A 6人 B 4人 C 2人
- 9 富士神社の入り口の鳥居、赤い扁額に書かれている文字は？
A 駒込富士 B 富士神社 C 富士社
- 10 本郷通りにある天祖神社への案内石柱にはなんと書かれている？
A 駒込総社天祖神社入口
B 駒込神明宮天祖神社入口
C 駒込史跡天祖神社入口

コース3 明治から現代の名建築を巡りたい町—本郷

- 11 本郷通りに面している文京区立第六中学校の敷地内、マンションとの境にある石柱に書いてあるのは？
A 海拔1メートル
B 海拔11メートル
C 海拔21メートル
- 12 求道会館の設計者は？
A 武田五一 B 辰野金吾 C 隈研吾
- 13 この門に描かれている着物にもよく使われる縁起のよいデザインは？
A 赤海波 B 青海波 C 白海波
- 14 さかえビルの窓の特徴は？
A 四角形 B アーチ型 C 様々な形
- 15 本郷中央教会は夏目漱石の「三四郎」に出てくるが、その時の名称は？
A 本郷教会 B 中央会堂 C 中央教会

参考文献

坂上正一「文京区・豊島区古地図散歩」	フォト・パブリッシング	2022	神田明神「神社のおしえ」	小学館	2015
「ぶんきょうの町名由来」	文京ふるさと歴史館	2012	「文京ゆかりの文人たち」	文京区教育委員会	1988
清水龍光「水—江戸・東京/水の記憶」	西田書店	1999	「ぶんきょうの史跡めぐり」	文京区教育委員会	1994
鈴木理生「東京の地名がわかる事典」	日本実業出版社	2002	「ぶんきょうの歴史物語」	文京区教育委員会	1993
宮本和義「近代建築散歩 東京・横浜編」	小学館	2007	INAX REPORT 168号 169号 172号		2007
長田幸康「ぶらり東京・仏寺めぐり」	幻冬舎	2016	東京大学本郷地区キャンパスガイドマップ	東京大学	2023
「ぶんきょうの坂道」	文京ふるさと歴史館	2013	三船康道「出会いたい東京の名建築」	新人物往来社	2007
「江戸・東京歴史さんぽ2 千代田区・文京区・新宿区」	トニーヴァージンズ	2019	東京大学キャンパス計画室編		
			「東京大学本郷キャンパス140年の歴史をたどる」	東京大学出版会	2018
			文京ふるさと歴史館編「文京・まち再発見」	文京区教育委員会	1998

主 催：公益財団法人文京アカデミー
協 力：文京アカデミア生涯学習司の会
発 行：令和6年10月

お問い合わせ：公益財団法人文京アカデミー
アカデミー文京 学習推進係
TEL 5803-1119（平日9:00～17:00）